

League communication EHIME

# 連盟通信 えびめ

[発行所]

愛媛県看護連盟

松山市道後町2丁目11-14

TEL(089)923-1595

発行責任者 吉田 昭枝



## 会長あいさつ

会長 吉田 昭枝

秋も深まり、紅葉の美しい季節になりました。

会員の皆様にはそれぞれの施設でご活躍のことと思います。

さて、次年度の参議院選挙では私たちの代表として高階恵美子議員の、2期目の挑戦が決定しました。現在、会員の皆様には、「たかがい恵美子後援会入会」についてご協力をいただいているところです。ありがとうございます。今回の選挙は、自民党への逆風が予想されます。そのような中だからこそ、私たちが結束して代表を国政に送るための政治活動が重要です。全国で働く看護職が約157万人。その中で看護職の議員はたった4名です。この4名を維持することが、患者さんの療養環境改善そして私たちの職場環境改善、につながると思います。会員一人ひとりが、そのことをしっかりと理解し、行動していただけるようお願いいたします。



## 日本看護連盟 名誉会員おめでとうございます

稲田 紘子 様	前日本看護連盟愛媛県支部第二副支部長
有請千代美 様	前愛媛県看護連盟幹事長
鈴木ルリ子 様	前愛媛県看護連盟中予第一支部長



## 平成27年度 日本看護連盟通常総会に出席して

～国会議事堂見学・国会議員との懇談～

済生会松山病院 松本 久美子



去る6月2日火曜日11時から東京プリンスホテルで日本看護連盟通常総会が盛会裏に開催されました。愛媛県から代議員25名一般参加15名が参加し、私は代議員として出席させて頂きました。愛媛県の座席は、ステージ中央からやや左寄りの前列席で会の盛大さが凄く伝わりました。皮切りは草間会長の「今年の総会は来年の参議院選挙に向けたスタートを切る総会である。今、看護の力を強化するため実行に移す時である。元気、根気、勇気を持ってやって貰いたい。」との力強い言葉でスタートし、審議事項第5号議案 選挙対策については、第24回参議院議員選挙の組織代表に、たかがい恵美子先生を決定し大いに盛り上がりました。

その後決起大会では、来賓には自民党副総裁 高村正彦先生を初め、日本看護協会会長 坂本すが先生、衆議院議員あべ俊子先生など錚々たる面々の中、たかがい恵美子先生を木遣り唄と盛大な拍手で迎え賑やかに開催されました。その後、今年度から初めての都道府県看護連盟会長・幹事長・支部長会議が開催され、講師の選挙プランナー三浦博史先生の「選挙の進め方について」を学びました。

また、今回は総会の前日に国会議事堂を見学しその後、自民党会館の大臣室、政務官室を訪問させて頂き、そこで塩崎恭久先生、たかがい恵美子先生と短い時間ではありましたが懇談する時間を設けて頂きました。初めて先生方の仕事の現場を自分の眼で確かめることができたことは大変有意義で心に残る2日間となりました。今後の看護連盟活動に役立てて行きたいと思えます。



## 平成27年度 愛媛県看護連盟総会に参加して

松山赤十字病院 川添 導信

平成27年度愛媛県看護連盟総会は、前年度以上の歓声と拍手とユーモアな雰囲気の中盛大に開催されました。ご隣席頂いた塩崎恭久厚生労働大臣ほか多数の議員の先生方から、温かいお言葉をいただき、愛媛県看護連盟の結束力をいっそう強めていかなければならないと感じることができました。また、総会のあとに開催された高階恵美子先生の政策推進集會では、国政の場において私たち看護師一人一人の想いを伝えるために幾度となく困難な状況を乗り越え、温もりのある政策の数々を実現され、今この時も私たちのためにご尽力いただいている事にとっても感動しました。そして、昨年12月国政報告会のため愛媛に来られた時と同じく、いやそれ以上に高階先生の華やかさと力強さに会場が包まれていました。

今年度の愛媛県看護連盟のスローガンは「ベッドサイドから政治を変える！」です。来年の選挙に向けて、私たちは当選を勝ち取るために一万票の獲得を大きな目標にしています。そのためにはまず自分自身の決意を固め、普段の職場の問題や要望を連盟活動を通して国政まで届けるための取り組みに踏み出す時が来たと思います。当病院では今年度も多数の新任幹事やリーダーが選出されました。私自身も新任リーダーとして一役を担っている立場ではありますが、政治や法律、地域社会の現状など、さらに学ぶべきことが多く、それらを踏まえての連盟活動の重要性を他の看護職員にどう伝え、それらをどのように活かすべきかを十分理解しなければなりません。

日頃から私たち各世代一人一人が身近な問題と真剣に向き合い行動することは、看護職の良き未来に必ず繋がると思っています。今度、様々な連盟活動を通して会員の増員とさらなる結束力の強化に努めていきたいです。



## 高階恵美子政策推進集会に参加して

大洲中央病院 高石 律香

6月21日、愛媛県看護協会看護研修センターで開催された、高階恵美子政策推進集会に参加しました。



私は以前より、看護制度改革や看護師の労働条件を改善するためには、私たちの代表者は国政の場に送り出すことが必要と考え、選挙の際は必ず投票に行き、同僚にも投票の依頼を行ってきました。しかし、看護の代表者である先生方が、具体的にはどのような活動をされているのか知識が乏しく、自分の言葉でその重要性を説明することができていませんでした。今回、先生から具体的活動内容、活動によって改善された就労環境についてお話をしていただき、今まで漠然としか分かっていなかったことが、より身近な問題として理解することができました。

また、先生は現在取り組んでおられる「女性の健康の包括的支援に関するプロジェクトチーム」についてお話されました。私たち看護職は、男性スタッフも増えてきてはいますが、まだまだ女性が多い職場です。生涯を通じた女性の健康支援の充実は、私たちが安心して働ける職場作りの実現に必要なものだと思います。そして、これらを実現していくためには、私たちが選挙の際に必ず投票に行き、先生を確実に国政の場に送り出すことだと思います。今回の集会で学んだことを、職場の同僚はもちろん友人や家族にも伝え、より多くの力を持って実現できるように、今後も継続した働きかけを行っていきたいと思います。



## 石田まさひろ懇談会・施設見学に参加して

松山記念病院 坂本 謙二

高階議員の政策推進集会終了後、石田まさひろ議員との懇談会に参加しました。国政活動報告や看護問題小委員会での取り組み報告を、石田議員の優しさ



こみ上げる中にも力強いお話を聞くことができました。特に印象的だったのは、私たち看護の代表である国会議員が中心に、多くの国会議員と共に看護職の職場環境の改善に向け勉強会を繰りひろげ、医療制度改革に取り組んでいる報告を受け、改めて看護連盟の目的や活動の重要性をひしひしと実感しました。

懇談会の後、今年新設されたおおぞら病院と私が勤務する松山記念病院へ石田議員が施設見学に訪れました。当院は昭和7年創立から83年間に渡り、地域に向け精神科医療を提供してきた病院です。近年、高齢化の進展に伴って精神科での身体疾患を患う患者の増加や統合失調症で長期に治療

を続けている方々が高齢化している現状など、直接お会いし現場の声を届けることができました。石田議員はたくさんの医療現場をまわっていて、看護業務（会議、記録など）が増え、専門職として質の高いケアを提供できにくくなり、看護の仲間たちはやりがいを失くし疲弊してきている。その背景には、現在の医療制度も大きな要因だと話されていました。看護の現場をよく知る石田議員だけに、看護業務の大変さを良く理解されており、身体合併症への対応の強化、精神科の看護職の配置などの充実を図る必要がある。その為にも医療や福祉制度を見直し、ベッドサイドケアを優先させ、患者と触れ合う機会を増やし看護の喜びを感じることが大切であると熱弁され、私たち看護職を代表する議員だと強く感じました。



写真：おおぞら病院施設訪問

# 新規入会者研修に参加して

## 東予地区

リーガロイヤルホテル新居浜  
参加者 123名

9/5[sat]  
9:30~12:00

住友別子病院 仁木 菜月

9月5日に実施された愛媛県看護連盟東予新規入会者研修に参加した。この研修会では、看護連盟や若手の会についての講演があった。その中で、看護師の待遇・労働条件を改善していく為に『ベッドサイドから政治を変える』をスローガンに看護連盟会員が活動している事を知った。

また、新人同士で「こんな職場だったらいいのにな」をテーマにグループワークを行い、同世代の人達と交流した。グループワークを通し、他施設の現状、日頃の悩みや不安を共有し、「自分達が働きやすい職場環境にしていく為に何が必要か」を話し合い、改善点を考えマニフェストを作成した。政党名と代表者を決め自分達の提案が支持されるよう発表後、一番良いと思うグループに投票するという仮想選挙を体験し、

感じたことは、『自分達のグループの意見を反映させる為にはたくさんの協力者がいる』『自分達の意見に同意してくれる人を増やす難しさ』であった。

看護師の待遇・労働条件を改善していく為には、看護職の代表を政治の場に送り出すことが必要である。これまでも私たちの代表の働きにより、看護職に関わる法律の改定や、職場環境の改善などが行われてきた。看護師一人ひとりが意識を持って選挙に参加することと私たち看護の代表を一人でも多くの人に知ってもらう活動が求められている。この研修に参加して、自分も看護連盟の一員として積極的に連盟活動に参加していかなければいけないと思った。



## 中予地区

コムズ  
参加者 84名

9/13[sun]  
14:00~16:00

中予第5支部 道後温泉病院 竹村 彩乃

看護連盟新規入会者研修に参加させて頂き、看護連盟や若手の会の活動内容について知ることが出来ました。以前は、看護連盟と聞くと難しいイメージを持っていました。しかし、この研修で看護の代表を政治の場に送ることは大切なことであると実感しました。看護現場の声から政策の見直しや改善を行っていくことは、私たちが働きやすい職場環境・仕事を続けるためには、看護連盟の活動は欠かせないものであることを知りました。また若手の会の仲間がいきい



きと活動に参加している姿にも感動し、連盟について身近に感じるきっかけとなりました。

研修後半には「100%のやる気が出る職場マニフェスト」をテーマに、他の病院で働いている人達とグループワークを行いました。その中では、職場環境や給料など理想とする職場について意見を出し合い、政党名や代表名を決めて発表し、投票していくという実際の選挙さながらの体験ができ、看護の未来と政治について考える機会となりました。

「ベッドサイドから政治を変える」また、理想の職場環境を作るためには、職場の仲間と共に政治や連盟活動に関心を持ち、選挙に参加することが大切だと思いました。次回の選挙には、職場の仲間にも声を掛け、「選挙に行きましょう」と働きかけ一緒に投票に行こうと思います。



## 新規入会者研修に参加して

### 南予地区

きさいや広場  
参加者 58名

9/5[Sat]  
10:00~12:30

宇和島市立吉田病院 宇都宮 多恵子

9月5日「きさいや広場」で開催された南予新規入会者研修に参加しました。

長年看護師をしています。「看護連盟」の名前は聞いた事がありました。が詳しい活動内容はあまり理解していませんでした。

今回の研修で看護連盟は看護師の地位向上や環境改善のため看護協会の提言する看護政策の実現を図る目的であることや、活動内容をわかりやすく教えて頂きました。

自分たちの働きやすい職場を作るため政治を変えようなんて個人では出来ないと思っていた考えとは



違い、看護師の集結によって変えられるものがあることを知りました。

また、グループワークでは「自分たちが働きやすい職場」について意見交換を行い、その発表がありました。南予地区のお互いの職場環境を知ることによって他病院の仲間が考えていること、同じ悩みを持っている事を知り、活発な意見交換もでき、とても楽しく参加できました。

これからは、「働きやすい職場づくり」のため政治にも関心を持ち、実現できるように連盟会員の一人として協力し患者様のケアに反映できるような職場作り、社会づくりが出来るといいなと思いました。



## ▶ 看護管理者研修会に参加して ◀

中予第6支部幹事 岡 久美子

平成27年9月9日(水)看護協会看護研修センターで開催された「愛媛県看護連盟看護管理者研修会」に参加しました。

NPO看護職キャリアサポート顧問であり、フリージア・ナースの会会長の大島敏子先生をお招きして、「明日の看護を想像する看護管理～一歩進んだ看護管理者～」をテーマに開催され、先生のパワーに笑顔と元気を頂き、有意義な時間となりました。

前半の内容は、1. パラダイム変換して知識を統合する力 2. 異業種と連携する力 3. 自らブラッシュアップする力の3点について話されました。「2025年問題と言っているけど、ただの通過点でその後人口は右肩下がりになってくる。その先の2035年をど



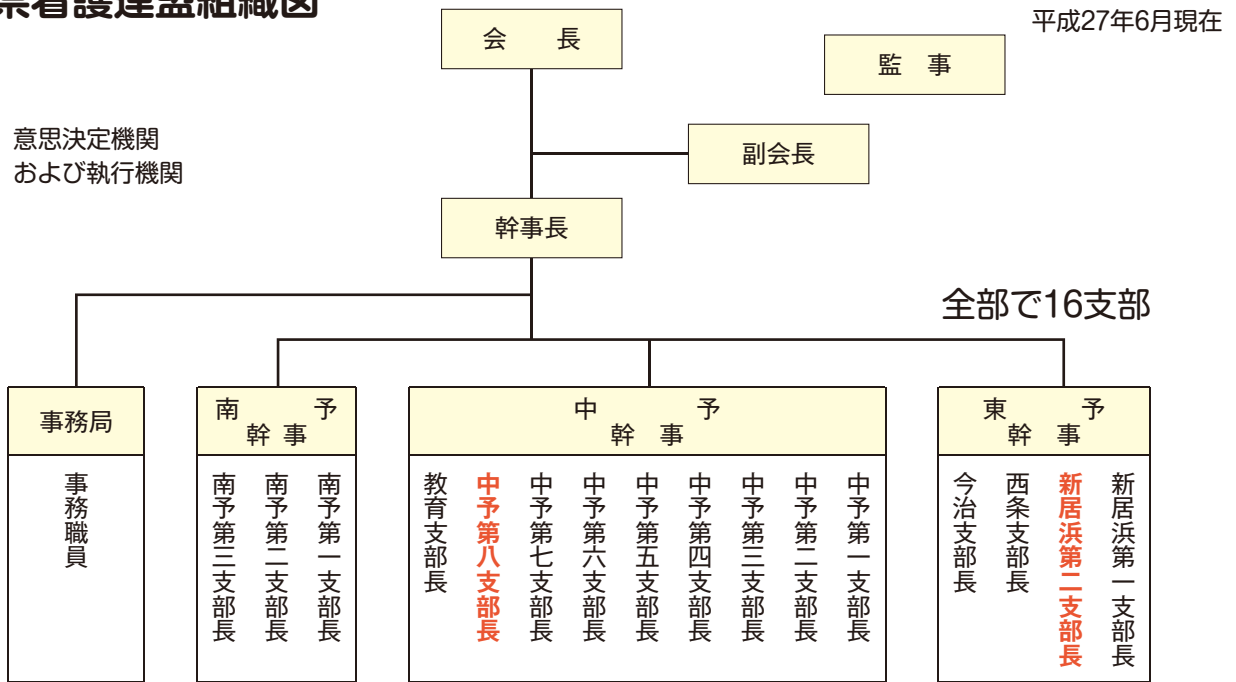
う乗り切るか考えているか。高齢者看護が得意になることが大事。」と力説されたのがとても印象に残りました。高齢多死社会ばかりがクローズアップされているが、私たち看護管理者のやるべきことをしっかり見極め、異職種とどう連携していくかを考える機会となりました。後半は、看護連盟に関する内容で、「何もしなかったら変わらない。パラダイムシフトしていく事が大事。制度を変えると看護が変わる。来年の参議院選では、各県1万票、頑張って取りましよう。」という力強い言葉をいただきました。

大島先生の話は、数字に裏付けられた説得力のある内容でした。「自分に限界をつくるな！可能性は無限大やぞ」という先生推薦の野村監督の言葉を励みに、連盟活動に取り組んでいきたいと思えます。



# 新居浜第二支部・中予第八支部が増えました。

## 愛媛県看護連盟組織図



## 新支部長就任あいさつ



愛媛県看護連盟 新居浜第二支部  
 支部長 **曾我 敏子**  
 (医療法人 住友別子病院)

この度、愛媛県看護連盟新居浜第2支部の支部長を拝命しました。  
 看護連盟は看護職の提言や待遇改善に向け政策活動を行う重要な組織であり、私たちの処遇を改善していくためにはなくてはならない大切な組織です。連盟の目的達成に必要な政治活動を支部の中でどう展開しなければならないかを考えた時、身の引き締まる思いです。皆様方のご指導をいただきながら、活動の輪を少しでも広げることができるよう努力していきたいと思ひます。どうぞよろしくお祈ひします。



愛媛県看護連盟 中予第八支部  
 支部長 **川本 かよ子**  
 (一般財団法人 永頼会 松山市民病院)

中予第八支部が新設され活動を開始しました。  
 施設幹事と協力しリーダー育成を行うことが急務です。  
 連盟活動を理解し興味を持ち自ら情報収集を行う事で役割を遂行できる体制づくりに力を注いで参りたいと考えております。  
 どうぞよろしくお祈ひします。

人を大切にする社会、働くことを楽しいと思える社会、明日に希望が持てる社会づくり

# やりがい、いきがい。たかがい！～成熟社会を創る看護力～ たかがい恵美子の活動報告

## 塩崎大臣、 看護職がやりがいをもって 働ける職場にしてください！



塩崎 たかがいさんと最初にお会いしたのは、私の地元の松山でした。今度、看護からすごい人が参議院選に出ると聞いていましたが、それが、たかがいさんだった。松山で、どきどきしながら(笑)お会いしたのを憶えています。私の父(塩崎潤衆議院議員)の時代から、看護連盟とは近くお付き合いさせていたでいて、地元の見守り連盟では、たくさんの方々が父を応援してくださいました。父は「おれは、夜勤手当の塩崎だ」とよく言っていました。そのことを看護連盟のみなさんも認めてくださっていた。私も、父の大臣秘書官をしていたころからお世話になり、地元の松山では全面的に応援をいただいております。それで、自然と看護のお話を聞く機会が多くあったわけです。いまだに夜勤はいろいろな問題がありますが……。

たかがい 塩崎大臣は看護の同志、と言っている(笑)  
アンフィニより

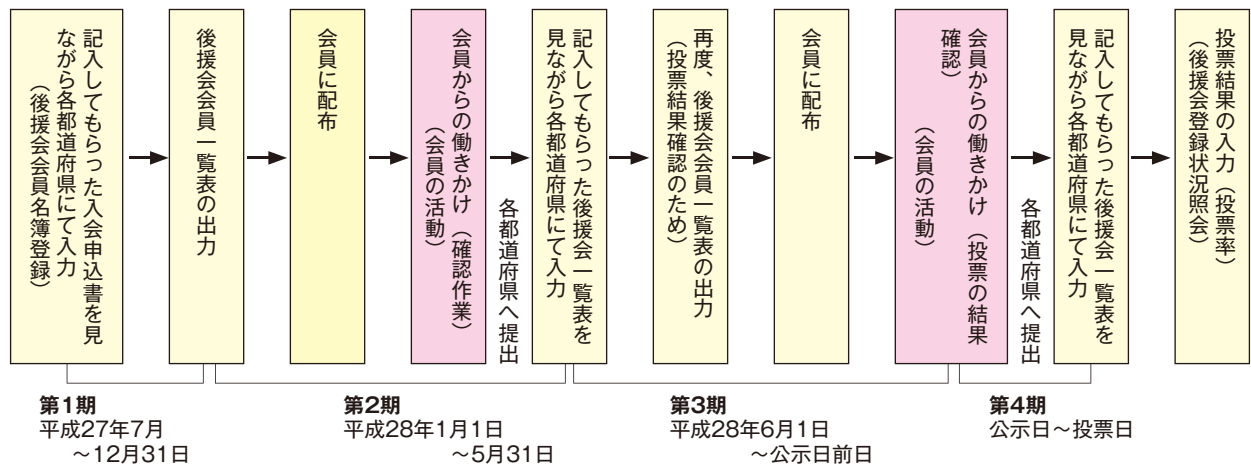
## 女性の健康に関する要望活動

9月7日、自民党女性局役員とともに首相官邸を訪れ、女性の健康を支援する各種施策の充実についての要望書を安倍総理に手交いたしました。



## 後援会システムの流れ

候補者の政治活動を応援するためには、会員を中心に一人でも多くの方に支援をお願いし、確実な名簿を作成することが必要とのことで、日本看護連盟が今回のシステムを導入しました。



## ちよっといい話

### 第2回 情報の共有と方針の統一が在宅医療の鍵!

医療法人ゆうの森 理事長 永井 康徳

在宅医療を一人の医師だけで行うなら、患者のすべての情報を自分が覚えておけばいいので、情報共有の必要はない。しかし、在宅医療には24時間365日の体制が不可欠である。医師一人だけで担うことは不可能だ。医療従事者が疲弊せずに長続きする体制を構築することも大切だし、質の高い在宅医療を提供するためには、多職種の連携は必須だ。そのため、複数の職員や多職種で患者情報を共有する必要がある。

患者のさまざまな情報をリアルタイムに把握するためには、ITツールが最適だ。当院では、サイボウズ社のKINTONE（キントーン）を使用している。このKINTONEは、Web型のグループウェア+データベースソフトで、当院では全職員がこれを使用して情報の共有を図っている。

ただ、質の高い在宅医療を行うためには、情報の共有だけではなく、方針の統一も大切だ。看取りの方針や点滴を続けるのかどうか、入院をするのかしないのか、褥瘡の治療方針や食べられなくなった時

に患者本人や家族はどうしたいと考えているのかといった、重要かつ多岐にわた



る課題を多職種チームで検討し、方針を統一していく作業が必要なのだ。

チームが納得した上で方針の統一ができなければ、何かある度に関わるスタッフは混乱し、異なる対応をしてしまう。そして、患者や家族に迷惑をかけた、最悪の場合は事故につながるのだ。

患者の限られた命にどう向き合うか……。ただ病気をみるだけではなく、一人の人としての患者、その人生と家族、地域との関わりまでをみるのが大切である。そのためにも情報共有と方針の統一は欠かせないのだ。

十人十様である患者の在宅療養生活を、患者がその人らしく生きるために医療・介護の専門職がどのようにサポートするかが、今後の在宅医療では重要になってくる。

ITツールは大切であるが、あくまで話し合いのきっかけである。そこに魂を吹き込むのはやはり人間であり、話し合いであろう。

## 入会のご案内

看護協会の目的達成に必要な政治活動を行い、  
国民・県民の健康と福祉の向上に貢献します!



編集  
後記

祭りの秋・読書の秋・スポーツの秋、あつという間の暑い夏が過ぎ、いい季節が到来しました。来年に向けて、私たちの力を結集し、1万票を獲得しましょう。